（様式第1号別紙２）

預かりボランティアの登録要件を満たしていることの確認について

次の確認事項について、記入欄の該当部分を○で囲んで下さい。

(2) 離乳後幼齢犬猫の飼養預託を受ける場合

|  |  |
| --- | --- |
| 確　　認　　事　　項 | 記　入　欄 |
| １　成年者である。（運転免許証等身分証の確認） | はい　・　いいえ |
| ２　当該申請書を提出する保健所の管内に飼養施設がある。 | はい　・　いいえ |
| ３　「動物の愛護及び管理に関する法律」等の動物の飼養に関する法令を遵守している。 | はい　・　いいえ |
| ４　飼養預託を受けた犬猫を適正に飼養できる環境を有し、近隣の生活環境に悪影響を及ぼす恐れがない。 | はい　・　いいえ |
| ５　離乳後幼齢犬猫の飼養預託について、家族等の全員が同意している。 | はい　・　いいえ |
| ６　飼養預託に当たり、自己負担が生じることを承知している。 | はい　・　いいえ |
| ７　別表第２に掲げる預かりボランティアの遵守事項を守れる。 | はい　・　いいえ |
| ８　保健所長が実施する講習・オリエンテーション等、必要な催事に参加できる。 | はい　・　いいえ |
| ９　自家用車等で離乳後幼齢犬猫の送迎及び移動が可能である。 | はい　・　いいえ |
| 10　離乳後幼齢犬猫の飼養経験及び離乳後幼齢犬猫を適切に飼養することのできる技能等を有している。 | はい　・　いいえ |
| 11　離乳後幼齢犬猫の世話及び社会化期における人馴れが、毎日十分な時間できる。 | はい　・　いいえ |
| 12　既に動物を飼育している場合、次のとおりであること。  　　①　犬の場合、狂犬病予防法に基づく犬の登録と予防注射を行っている。  　　②　猫の場合、完全室内飼育である。  　　③　犬又は猫の場合、混合ワクチンの接種、ノミ、ダニ等外部寄生虫の予防を行っている。  　　④　犬猫の場合、不妊去勢措置を実施している。（飼養している犬猫が、幼齢、疾病、高齢等の理由により不妊去勢措置が不可能である場合を除く。） | はい　・　いいえ |
| 13　香川県が行う動物の愛護及び管理に関する施策に協力し、県の実施する事業に誤解を招いたり、支障をきたす行為は行わない。 | はい　・　いいえ |